

令和8年3月31日  
商工観光部

「唐津スタートアップ<sup>ピッチコンテスト</sup>PITCH CONTEST 2026」  
を開催しました

唐津市DXイノベーションセンターでは、起業支援や成長支援を通じて地域経済の活性化を推進しています。その取り組みの一環で「唐津スタートアップ PITCH CONTEST 2026」を開催しました。

ピッチコンテストでは、全国の応募者の中から厳正な選考を勝ち抜いた12組のファイナリストが登壇し、地域課題の解決や社会実装を見据えた多様な事業アイデアを発表しました。

1. 開催概要

日時：3月24日(火) 13時から19時まで

場所：唐津市民交流プラザ 多目的ホール(大手ロセンタービル「<sup>オーテ</sup>Otte」3階)

2. ピッチコンテスト結果

最優秀賞

<sup>たかしげ けいた</sup>高重 敬太 氏 / 株式会社<sup>ハイビー</sup>HiBee 代表取締役社長

優秀賞

<sup>みた</sup>三田 かおり 氏 / 株式会社リトコス 代表取締役

奨励賞

<sup>くにむら じゅんた</sup>國村 隼太 氏 / <sup>オヤサイ</sup>OYASAI株式会社 代表取締役

本件の問い合わせ先  
商工観光部 商工振興課  
担当：本村、山下  
電話：直通 72-9141(内線2310)

報道関係者各位

2026年3月31日

佐賀県唐津市

SB プレイヤーズ株式会社

## 「唐津スタートアップ PITCH CONTEST 2026」を開催

～最優秀賞は「外国人労働者と留学生のマッチング支援事業」、  
唐津市 DX イノベーションセンターが事業化支援へ～

佐賀県唐津市（市長：峰 達郎、以下「唐津市」）が運営する唐津市 DX イノベーションセンター（以下、「KDIC」）は、2026年3月24日（火）、地域課題の解決や新規事業の創出を担うスタートアップの発掘・支援を目的として、「唐津スタートアップ PITCH CONTEST 2026」を開催しました。

本イベントは、地域発の起業家育成とスタートアップ創出を目指す取り組みとして実施され、SB プレイヤーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：藤井 宏明、以下「SB プレイヤーズ」）は、企画・運営を担当しました。



### ■開催背景

昨今、全国的に人口減少や産業構造の変化が進む中、地域における新たな事業創出や若手人材が新たな事業に挑戦できる機会の確保が重要な課題となっています。こうした社会課題に向き合い、唐津市では「挑戦の第一歩目は唐津から」をコンセプトに、起業支援や成長支援を通じた地域経済の活性化に取り組んでいます。本イベントは、その取り組みの一環として開催しました。地域課題や社会課題に向き合う起業家が、自らの構想を発信し、支援者や地域企業、行政とつながる機会を創出することを目指しています。

### ■当日の様子

当日は、唐津市副市長の中西昭成氏による開会挨拶で幕を開け、「挑戦の第一歩目は唐津から」という本コンテストのテーマのもと、起業家の挑戦を地域全体で支えていく姿勢が示されました。

その後、元デジタル庁統括官で、東京大学・慶應義塾大学大学院の特任教授を務める村上敬亮氏による基調講演「デジタル社会における地方起業の勝算」が行われ、地方発スタートアップが持続的に成長するために必要な視点や、地域資源とデジタルを掛け合わせる可能性について語られ、参加者は熱心に耳を傾けました。

ピッチコンテストでは、全国の応募者の中から厳正な選考を勝ち抜いた12組のファイナリストが登壇し、地域課題の解決や社会実装を見据えた多様な事業アイデアを発表しました。発表後には活発な質疑応答が行われ、会場は唐津発の次世代を担うスタートアップ誕生への期待感に包まれました。

最優秀賞には、株式会社HiBee 代表取締役社長の高重敬太氏が選ばれました。高重氏は自身の実体験をもとに、外国人雇用における課題解決を目指した事業アイデアを発表しました。地域との共存を図りながら、安心かつ安定した雇用の実現を目指す点が高く評価されました。今後は事業化に向けて、唐津市と連携しながら取り組んでいく予定です。



村上氏による基調講演



ピッチコンテストの様子



授賞式の様子

## ■ イベント概要

- ・ 名称：唐津スタートアップ PITCH CONTEST 2026
- ・ 日時：2026年3月24日（火）13:00～19:00
- ・ テーマ：「挑戦の一步目は唐津から」
- ・ 会場：唐津市民交流プラザ 多目的ホール
- ・ 主催：唐津市 DX イノベーションセンター（唐津市役所 商工観光部 商工振興課）
- ・ 企画・運営：SB プレイヤーズ株式会社
- ・ 開催形式：現地開催・オンライン配信（ハイブリッド形式）

## ■ 最優秀賞の紹介



【プレゼンター】株式会社HiBee 代表取締役社長 高重 敬太氏（24歳）

【事業アイデアタイトル】ツナギテ

【事業内容】在日外国人労働者と外国人留学生をマッチングし、日本語教育と就労機会をつなぐ新たなプラットフォームを構築します。同じ母国出身者同士をマッチングすることで、母国語と日本語の双方でコミュニケーションできる環境を提供します。これにより、日本語能力の向上に加え、日本文化への理解促進や職場定着の向上を図り、外国人雇用の安定化を目指します。さらに、教える側の留

学生にとっても、労働時間に制限がある中で高単価の雇用機会を得ることが可能となり、短時間で学費や生活費を賄いながら学業に専念できる環境の実現につながります。

### 【審査員コメント】

事業者と従業員との対話から着想を得て本事業を構築された点を高く評価しました。外国人労働者の就労環境に関する課題は日本全国に共通するテーマであり、今後の展開に大きな可能性を感じます。

HiBeeの独自性や講師の質の担保、日本特有の労働慣行への理解など、きめ細かな対応が重要と考えられます。こうした取り組みが進めば、人材派遣業界のニーズにも応える将来性の高い事業になることが期待されます。

### 【最優秀賞 高重氏コメント】

この度は大変光栄な賞をいただき、誠にありがとうございます。ご講評を通じて、自社の競合優位性や独自価値を見つめ直す貴重な機会となり、身の引き締まる思いです。

大学時代に唐津市の企業様に支えていただいたご縁から、恩返しの思いで本コンテストに挑戦しました。

本コンテストに向け、約3か月間伴走してくださったKDICの皆様には心から感謝申し上げます。皆様のご支援により、事業アイデアを大きく磨くことができました。

地方には無限の可能性があります。今後は佐賀・唐津の地に根ざし、地域とともに成長してまいります。引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。

### ■佐賀県唐津市について

佐賀県北西部に位置する唐津市は、豊かな自然や歴史・文化に恵まれた人口約11万人の都市です。玄界灘に面した港町として発展し、唐津くんちや唐津焼などの伝統文化を現代に継承しています。港湾を核に水産・物流が発達する一方で、新たな事業の芽吹きも加速し地域の強みがさらに磨かれています。

佐賀県唐津市：<https://www.city.karatsu.lg.jp/>

### ■SB プレイヤーズ株式会社について

「ITで地域社会に活力を」を経営理念に、事業子会社を通じて地域活性化に貢献しています。公営競技のインターネット投票サービスの運営および投票券の販売（オッズ・パーク株式会社）、ふるさと納税ポータルサイトの運営および自治体向け運営業務の一括代行（株式会社さとふる）、環境制御システムを導入した先端施設での農業（株式会社たねまき）、テクノロジーによる環境価値の創出・販売支援（株式会社ステラグリーン）を展開し、自治体や企業との連携により革新的で最適なサービスを提供します。

SB プレイヤーズ株式会社：<https://www.softbankplayers.co.jp/>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- プレスリリースに掲載されている会社名、サービス名などは各社の登録商標または商標です。
- プレスリリースに掲載されている内容、サービス、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

---

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

SB プレイヤーズ株式会社 広報担当 滝石・水橋・赤塚

<https://www.softbankplayers.co.jp/> TEL：03-6262-6092 / FAX：03-6262-6084